

広報様式 - 2

岡山河川事務所
記者発表・資料配布

記者発表資料 配付日時	平成 21 年 11 月 9 日 16 : 00
----------------	-----------------------------

同時発表先 岡山県政記者クラブ
岡山市政記者クラブ

件名	百間川河口水門予備ゲートの外れによる海水の逆流 (11月9日16時00分現在の状況) (記者発表 第7報)
-----------	--

(平成 21 年 11 月 9 日 16 時 00 分 現在)

【岡山河川事務所ホームページの URL】 <http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/>

< 問い合わせ先 >

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

電話番号 (昼夜間) 086 - 223 - 5101 (代表)

広報総括	副所長 (技)	植田 憲治
担 当	管理第一課長	長畑 利彦

百間川河口水門予備ゲートの外れによる海水の逆流について（第7報）

平成21年11月 9日16時00分現在

1. 「百間川河口水門予備ゲート脱落原因調査委員会（仮称）」の開催について（別紙1）
「百間川河口水門予備ゲート脱落原因調査委員会（仮称）」を開催します。

2. 魚の斃死について

斃死魚の回収について

斃死した魚の回収数は、百間川河口から清内橋付近で約7300匹でした。

なお、回数された魚の大半がフナでした。

以下は、日ごとの回収斃死魚数です。

日 付	回収斃死魚数
11月6日	約2,300匹
11月7日	約3,800匹
11月8日	約1,200匹
合 計	約7,300匹

魚の斃死原因について

11月6日に回収した斃死魚（フナ等41匹）を岡山県水産試験場で死亡原因検査したところ、病理学的な死亡原因は不明だが、斃死魚が全て淡水魚であったことなどから、疾病や毒物によるものではなく海水流入に起因した現象と判断するのが最も合理的と考えられるとの結果でした。

3. 百間川河口域の環境回復の緊急対策について（別紙2）

百間川河口域の河川環境を元に戻す必要があるため、緊急的に苦田ダムより毎秒2m³の放流を行い、樋ノ口用水経由で砂川に注水しています。

4. 河川内水質調査について（別紙3）

11月9日15時までに実施された水質調査の結果、各調査地点の塩分濃度は低下傾向にあります。

水質調査は、今後も継続して実施します。

「百間川河口水門予備ゲート脱落原因調査委員会（仮称）」
の開催について

委員会目的 委員会は、百間川河口水門予備ゲート脱落原因を調査するとともに、予備ゲートの復旧方法、事故の再発防止、予備ゲートの管理・点検方法等について技術的な提案・助言を行うことを目的とする。

1.開催日時 平成21年11月11日(水) 10:00～(2時間程度)

2.開催場所 岡東浄化センター 2F大会議室
(住所：岡山市東区升田614-11)

3.委員会委員

氏名	所属
前野 詩朗	岡山大学 教授
藤野 健一	独立行政法人土木研究所 つくば中央研究所技術推進本部 主席研究員
箱石 憲昭	独立行政法人土木研究所 水工研究グループ 河川・ダム水理チーム 上席研究員
山口 崇	中国地方整備局 企画部 施工企画課長
秋山 良壮	中国地方整備局 河川部 河川情報管理官
横部 幸裕	中国地方整備局 河川部 河川管理課長
西澤 賢太郎	中国地方整備局 岡山河川事務所長

4.取材対応 委員会についての取材は、会議冒頭（挨拶時）のみ公開とさせていただきます。委員会の結果につきましては、委員会終了後に記者発表を予定しています。

注水経路図

別紙 2

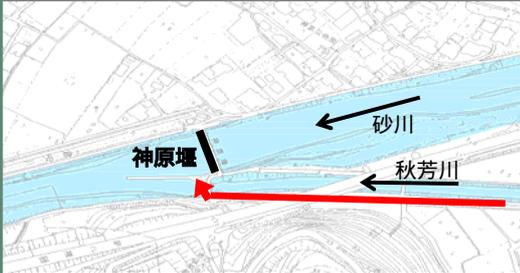


苦田ダム

苦田ダム放流量調整
砂川への注水開始

11月7日13時
11月8日13時

砂川注水樋門 (岡山市東区宮崎付近)



砂川



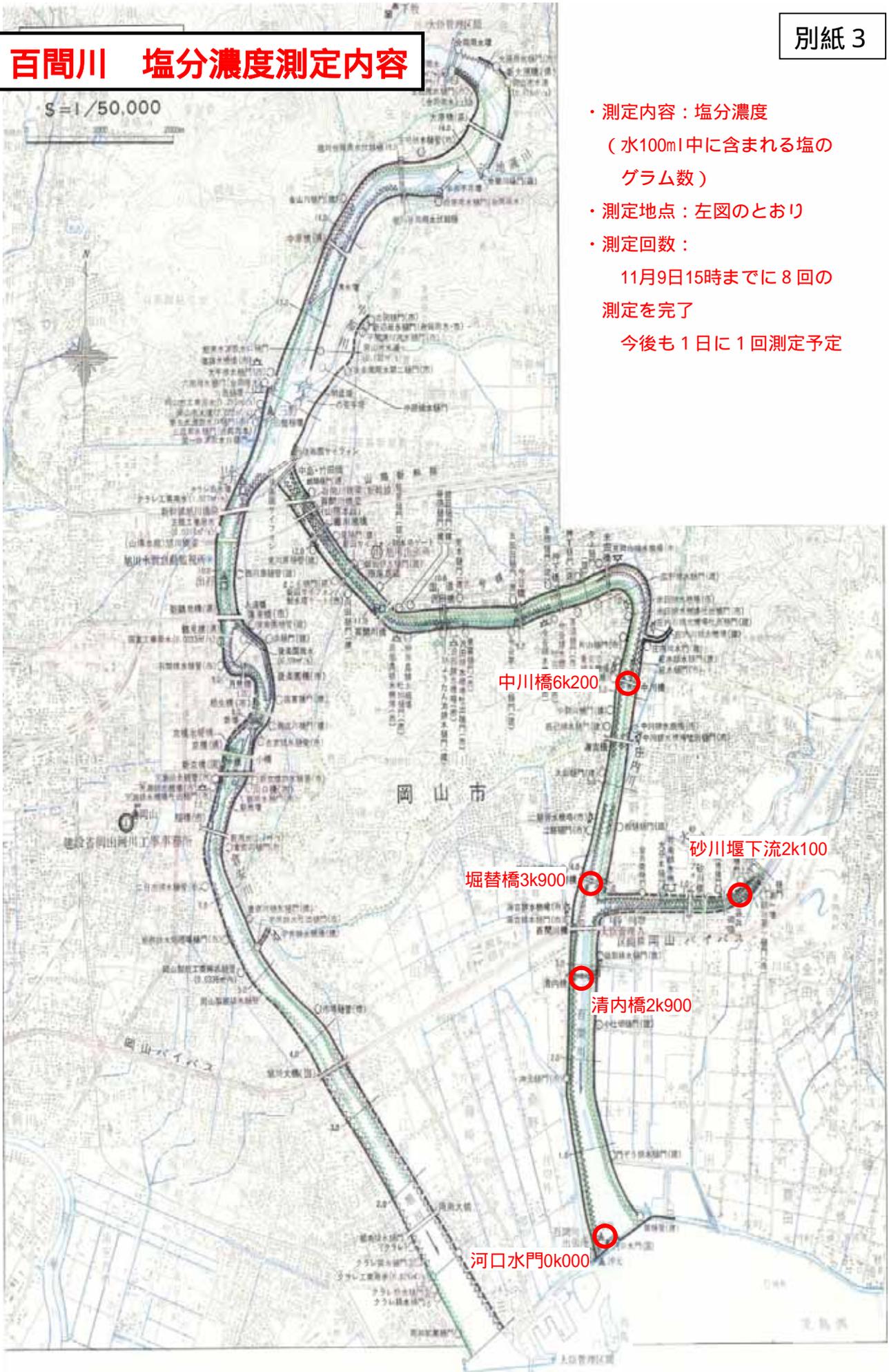
樋ノ口用水取水樋門 (岡山市東区西隆寺付近)



吉井川

百間川 塩分濃度測定内容

Scale: $S=1/50,000$



- ・測定内容：塩分濃度
(水100ml中に含まれる塩のグラム数)
- ・測定地点：左図のとおり
- ・測定回数：
11月9日15時までに8回の測定を完了
今後も1日に1回測定予定

